

2012年9月18日



テガラ、アメリカ Rapid7 社製の中小規模ネットワーク向け脆弱性管理ソフト「Nexpose Express」の販売を9月13日より開始。

「Nexpose Express」および上位版「Nexpose Express Professional」などを取り扱う。
2012年9月13日より研究開発者向け海外製品調達サービス「ユニポス」にて販売を開始した。

海外製品の調達販売を手がけるテガラ株式会社（本社：静岡県浜松市）は、2012年9月13日よりアメリカ Rapid7 社の開発した中小規模ネットワーク向け脆弱性管理ソフトウェア「Nexpose Express」および上位版「Nexpose Express Professional」を販売開始した。なお、テガラは Rapid7 社より販売店としての認定を受けており、国内での販売はテガラが初めて。

見積依頼や注文はユニポスのWEBサイト（<http://www.unipos.net>）にて受け付けている。

「Nexpose Express」は、128個以下のIPアドレスに対する脆弱性スキャンが可能な、中小規模ネットワーク向けの脆弱性管理ソフトウェア。中小規模ネットワークでのセキュリティ向上に効果を発揮する。上位版の「Nexpose Express Professional」は、256個以下のIPアドレスに対するスキャン機能に加え、WEBアプリケーションスキャン機能、PCIスキャン機能を備えている。

【主な取り扱い製品】

- ・ Nexpose Express
- ・ Nexpose Express Professional



RAPID7社は、2000年にアメリカのボストンで創立された脆弱性管理、ペネトレーションテスト用ソフトウェア開発メーカー。増加するセキュリティ脅威環境に対応するため、脆弱性管理ソリューションであるNexposeを開発し、数々の受賞歴を誇っている。また、2009年には世界最高品質を誇る侵入テストプラットフォームであるMetasploitプロジェクトを買収し、同社製品の脅威・リスク管理体制はさらに強化されている。

■本製品に関するお問い合わせ先

テガラ株式会社 ユニポス事業部

〒990-0034 山形県山形市緑町4-14-36

TEL: 023-687-1511 / FAX: 023-627-7873 E-mail: sales@unipos.net

海外製品調達サービス「ユニポス」WEBサイト <http://www.unipos.net/>